

セーフコミュニティ かめおか

けがや事故を予防しよう



Vol.30 平成30年6月号

セーフコミュニティとは

セーフコミュニティ(SC)とは、WHO(世界保健機関)が推奨する「けがや事故などは偶然の結果ではなく、予防することができる」という理念に基づいて、体系だった方法によって、地域社会全体が協働で安全安心に取り組んでいるコミュニティのことで、亀岡市は国内で初めてSCの認証を取得しました。

亀岡市では、市内で発生しているけがや事故の現状及び課題などから、自殺、高齢者の安全対策、交通安全対策、防犯、スポーツの安全対策、乳幼児の安全対策の6つの対策委員会を設置し、市民の皆さんとともに安全・安心なまちづくりを進めています。

セーフコミュニティの現地審査を実施します(7/2~7/6)
～5年間の活動と想いを乗せて～

(スケジュールの詳細は最終ページに掲載しています)

セーフコミュニティの再々認証・セーフスクールの再認証に向けた
現地審査を実施します

7月2日(月)～6日(金)

亀岡市では、平成20年に国内で初めてセーフコミュニティの認証を取得して以降、安全安心なまちづくりを推進する取り組みを継続して行ってきました。

今年度は、セーフコミュニティ再々認証、セーフスクール再認証に向けて、7月2日(月)～6日(金)の日程で海外から審査員を招き現地審査を実施します。(7/2は審査員による現場視察。)

審査では、各対策委員会や小学校、保育所等が取り組みの内容や成果を発表します。

セーフコミュニティとセーフスクールの取り組み内容を確認いただく良い機会となりますので、皆さんもぜひお越しください。

セーフコミュニティ	セーフスクール
ところ：亀岡市役所 1階市民ホール	ところ：各取組小学校・保育所(園)
7月3日(火) 9:20～10:20 概要説明 11:00～12:00 サーベイランス委員会 13:30～14:30 乳幼児の安全対策委員会 14:45～15:45 自殺対策委員会 16:00～17:00 防犯対策委員会 7月4日(水) 8:25～10:00 活動視察 (京都学園大学体育館) 10:30～11:30 交通安全対策委員会 13:00～14:00 高齢者の安全対策委員会 14:15～15:15 スポーツの安全対策委員会 16:00～17:00 審査員講評	7月5日(木) 9:30～10:00 市立保育所概要説明 (別院保育所) 10:00～11:00 別院保育所 11:30～12:30 中部保育所 13:55～17:00 曾我部小学校 7月6日(金) 9:20～10:20 東部保育所 10:50～13:30 あゆみ保育園 (上西山あゆみ保育園) 14:00～15:00 保津保育所 16:00～16:40 審査員講評(市民ホール)
参加費：無料 申し込み：当日受付	

※上記日時は現時点の予定であり、今後変更することがあります。

インターナショナルセーフスクール



安全で安心な学校・保育所・保育園づくり

セーフスクールとは

体と心のけがやその原因となる事故、いじめ、暴力を予防することによって、安全・安心な学校や保育所づくりを進める活動がインターナショナル・セーフスクール(ISS)です。

亀岡市立曾我部小学校、社会福祉法人倣裏会^{ほうじょうかい}亀岡あゆみ保育園、亀岡市立保育所8カ所(本梅、東本梅、川東、中部、東部、第六、別院、保津)がISS認証を取得し、現在も取り組みを進めています。

今回はセーフスクール現地審査を実施する学校や保育所の取り組みを紹介します。

みんなで通学路の安全を確認します

曾我部小学校のISS一斉下校

4月21日、曾我部小学校で、子どもたちと保護者、教員と一緒に下校し、通学路の安全や危険箇所の確認をするISS一斉下校が実施されました。

危険箇所だけでなく、もしもの時は助けを求められるように、通学路にある「こども110番の家」の場所も確認しました。

大人の目と子どもの目で通学路を確認することによって、よりきめ細かく点検できただけでなく、子どもたちが地域に見守られていることも実感できる機会となりました。



元気に交通安全宣言！

あゆみ保育園が春の全国交通安全運動スタート式に参加

4月6日、亀岡警察署で開催された「春の全国交通安全運動スタート式」にあゆみ保育園の5歳児約60人が参加しました。

スタート式には、亀岡消防署など交通安全に関わる多くの団体も参加し、園児たちも様々な体験を楽しみました。

最後には園児たちが交通安全の歌を参加者に披露し、元気に交通安全宣言をして、式を締めくくりました。



小学校の生活を知ろう

東部保育所と詳徳小学校の安全教室

6月8日、東部保育所の5歳児が詳徳小学校を訪問して、小学校の生活を知る安全教室が開催されました。

安全教室では、教頭先生から登下校の注意点や学校の安全ルールなど、小学校での約束について教えてもらいました。また実際に校舎内を歩き、授業や休み時間の様子を見学しました。

今後も子どもたちが安全に小学校に入学できるように、連携を深めていきます。



親子で笑顔の花を咲かせよう

別院保育所のISSげんきっこプロジェクト

6月2日、別院保育所でISSに親子で取り組んでもらう「ISSげんきっこプロジェクト」を昨年度に引き続き実施しました。

このプロジェクトは、保育所と運動場をつなぐベランダで転倒のケガが多いことから、プランターを設置することで子どもの動線を変え、ケガを防止することを目的にスタートしました。

この日は親子でプランターに花植えをしてもらうことで、保護者にも一緒に保育所の安全について考えていただきました。



命の大切さを伝えよう

中部保育所のひまわりの絆プロジェクト

5月18日に、亀岡警察署で行われた「ひまわりの絆プロジェクト」に中部保育所の5歳児が参加しました。

このプロジェクトは、平成23年に交通事故で亡くなった当時4歳の男の子が育てていたひまわりの種を植え、全国でそのひまわりを咲かせ、交通安全と命の大切さを伝えていくもので、毎年市立保育所も参加しています。



地域の子とも一緒に学ぶ

保津保育所のISS親子交通教室

5月15日に、保津保育所で園児と未就園児の親子を対象に、ISS親子交通教室を開催しました。

亀岡警察署・保津駐在所の方から、横断歩道を渡る時のルールを教えてもらい、保津保育所の子どもたちも一緒に安全な渡り方を体験しました。

また保護者には、実際に起きた事故の事例を通して、子どもから目を離さないよう注意を呼びかけました。

